

# 稔りの風

令和4年7月21日

校訓 公正 明朗 剛健 NO.5

妹背牛中だより

発行責任者 校長 奥山 直人  
編集責任者 教頭 樽石 哲也

アクセル、ブレーキとハンドルさばき 校長 奥山 直人

**現**代は交通や情報だけでなく、ビジネスの世界も含め様々な場面でスピードが追求されています。交通を例にすると、リニアモーターカーも実用化に向け開発されています。しかし、この実用化ではスピードを上げることと同時にいかに安全に止まるかも重要な課題です。『動くこと』と『止まること』、つまりアクセルとブレーキはセットの働きというわけです。

**こ**のことを『自分』という車を走らせることに例えて毎日の生活を考えてみましょう。私たちが行動するとき、「〇〇だからこうしよう」など、頭で考え判断し、心で後押しする。つまり、自らの意思でアクセルを踏んで前進しています。このアクセルを踏むことは行動する上で原動力となるのでとても大切です。「今日はやる気にならない・・・」誰にでも経験はあると思いますが、それでも奮い立ってアクセルを踏まないで前進できません。では、「ただ踏めばよいか」というとそうではありませんね。強く踏めば、脇目も振らず我が道をまっすぐ進むことになり衝突するかもしれません。自分や他人が傷ついたり、迷惑がかかったりしかねません。私たちは毎日生活する上で、アクセルと同時に『ブレーキ』を身につけていなければなりません。『これは行き過ぎではないか』『人として行うべきではないのではないか』など、自分で自分に問いかけてみる。これがいわゆる『心のブレーキ』、自制心とか自己制御といわれています。このアクセルとブレーキをバランスよく踏み分けて生活することが大切だと先生は思っています。

**加**えて特に大切にしたいのが、『ハンドル』です。常に、どちらに進もうか、何を選ぶかと様々なことを選択しながら生活しています。『今どの方向に進んでいるのか』『誤った方向に進んでいるのではないか』『引き返すべきか・・・』など確認しながら、確かなハンドルさばきでよりよく毎日を過ごしたいものです。この積み重ねが皆さんの人生に繋がります。将来の目標を定め、心のアクセルとブレーキを上手に使分け、確かなハンドルを持って自律的に自らをコントロールして、よりよい人生を歩んでほしいと願っています。25日間の夏休み、ぜひぜひ充実した生活を！！

# 全校体育

7月14日(木)5時間目に全校体育を実施しました。5月の体育大会で実施できなかった生徒会種目、5色綱引き、長縄跳びを行いました。当日は、天気にも恵まれ、生徒たちは元気いっぱい競技に参加していました。

結果については、白組の勝利で、長縄跳びは、3年生チャレンジチーム19回、3年生エンジョイチーム32回、2年生17回、1年生14回でした。大変お疲れ様でした。



# 1 年見学旅行

7月13日(水)、1年生は見学旅行で旭川に行ってきました。班ごとにテーマを決めて施設等を訪問し勉強したり、旭川市博物館を訪問しアイヌ民族の歴史と文化について学習したりしました。当日は、あいにくの天気でも降ったそうですが、充実した見学旅行になったようです。



## 廃品回収ありがとうございました

7月15日(金)、今年はコロナウイルス感染拡大防止の観点から、生徒は参加せず、保護者と教職員で廃品回収を行いました。ここ数年で生徒数が減少になること(今後も減少していきます)などを考慮し、少し回収方法を変更しました。毎年、中学校のために新聞紙や段ボール等を提供していただき、大変ありがとうございます。日程も延期になったり、日時等の周知についても遅れたり、また、感謝の気持ちを直接伝えることができなかった家庭があったりなど、至らない点もあったかと思いますが、無事終了することができました。ご協力いただいた方々へ紙面にて失礼かと存じますが、お礼申し上げます。ありがとうございました。

また、廃品回収の収益は、253,590円になりました。今後の教育活動で、生徒に還元できるよう有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

# 8月の行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
6	土	空知地区吹奏楽コンクール	17	水	全校集会 職員会議 交通安全街頭指導日
10	水	学校閉庁日	18	木	生徒会活動日
12	金	学校閉庁日	23	火	学校祭特別日課（～9/2）
15	月	学校閉庁日	26	金	学力テスト（全学年）

## 明日から夏休み

明日から 25 日間の夏休みになります。授業も進みませんので、今までの復習に取り組むなど、計画的な学習に取り組んでほしいと思います。生活面では、一日三食とるなど、規則正しい生活を心がけ、夏休みにしかできないようなことに取り組み、有意義な生活を送ってほしいと思います。何か困ったことなどがありましたら、学校に連絡をいただければと思います。また、下記のような相談窓口もありますので、ご活用ください。

### 主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 (0120-0-78310)  sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどう子どもライン相談	北海道教育委員会		令和5年3月27日 までの月曜のみ 17:00～22:00	様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 8/8～9/19 毎日17:00～22:00 1/9～2/1 毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

### 主な相談窓口（北海道）② 中学生・中学部生・高校生・高等部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 17:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 （SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891  sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 （土日祝、12/29～1/3 除く）	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話） hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247（SMS専用） facebook.com/ebetsu.carer（Facebook） @youngcarer2022（Twitter）	開設時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。